



小国人



令和7年6月27日（金）発行

第10号

文責：校長 横澤 聡一

祝 第79回創立記念日

6月26日（木）に本校第79回の創立記念式が行われました。式辞の中で、創立当時の学校の様子や「校章」について触れ、長い歴史と伝統について振り返ってみたいところです。そして、母校となる小国中学校を愛する心が益々育つことを期待しています。式辞の一部をご紹介します。

式 辞 （一部抜粋）

先日、本校の卒業生数を調べたところ、昨年度までで10,766名の卒業生が、この学び舎を巣立っています。そのような長い歴史の中で全国での活躍があったこともあれば、学校が荒れて大変だった時代もありました。しかしながら、どんな時でも、自分たちの力を信じ、より良い学校を目指して懸命に努力した生徒達がいました。彼らの努力に支えられ小国中学校は確かな歩みを刻んでいくことができたのです。

さて、創立記念式にあたり、過去の記念誌等を見ていたら、今から48年前の昭和52年の30周年記念誌に、当時の生徒会長の阿部英明さん（現小国町の副町長さん）が校章の由来について調べて記載している文章を見つけました。皆さんは、校章がどのようにしてできたか知っていますか？小国中学校の長い歴史を知る上で、確認しておく必要があるのではないかと思います。私も学校沿革誌等で詳しく調べてみました。校章が作られたのは昭和22年秋のことです。本校の初代校長である五島吾助先生をはじめとする数名の方で話し合い、校章のデザインを一般から公募することにしたそうです。その結果、当時の小国電興という会社、今のクアーズテックや日本重化学工業がある場所になりますが、そこにお勤めの吉沢さんという方のデザインが採用され、今日に至るそうです。一見すると菱形の中に中学校の「中」と書かれているどの学校かわからないような校章ですが、実は、ここには小国中の三文字が刻まれているのです。周りの四角は菱形ではなく、「国」という字の国がまえをくずしたもので、その中に小国の「小」小さいという字を変形したものが入り、真ん中の「中」が中学校を意味しているとのことです。小国中学校の生徒として、ぜひ記憶に残しておいてください。

以上、小国中学校、七十九回目の創立記念式にあたり、皆さんが日々生活している学校についての理解を深め、益々、小国中学校を愛する気持ちが高まることを期待して、式辞といたします。

生徒代表が伝統を 引き継ぐ決意を!!

小国町立小国中学校 創 立 記 念 式



式の中で、生徒会長の石山夏希さんが、たくさんの先輩方の思いや、伝統が受け継がれている小国中学校の生徒であることに誇りを感じていると語りました。また、今年度の生徒会スローガン「Step by Step」に込められた「一歩ずつ少しずつ成長していこう」という思いを心にとめ、本校のますますの発展のため、小国中生一人一人が日々努力を積み重ねていくことを決意の言葉として発表しました。

小国町小・中学校芸術鑑賞教室 本物を体感 & 感動!!



6月23日、今年度の芸術鑑賞教室、「山形交響楽団によるスクールコンサート」が町内の小・中・高校生、そして一般の方を対象に実施されました。この教室は、小国町の子供たちに質の高い生の音楽を鑑賞してもらい、豊かな感性と情操を養うこと、楽団員との触れ合いを通して、音楽家の想いに触れ、キャリア教育の一助とすることを目的として、町から多額の補助を受けて開催されているものです。木管・金管楽器、打楽器のそれぞれの特徴なども詳しく教えていただき、小学生から高校生まで知っているような有名な曲を演奏していただきました。生の演奏、本物に触れることができ、とても有意義な時間でした。至近距離での演奏で、迫力もあり感動しました。この教室を開催して下さった多くの方々に感謝です!! ありがとうございます。



至近距離での山形交響楽団の生の演奏は大迫力でした!!

3年 遠藤寿莉さんの感想
発表とお礼の言葉

「力がつく授業づくり」 ～先生方の授業研究会より～

本校の学校経営の重点の一つが「学力向上」です。その中核を担うのが日々の授業になります。授業は、教師と生徒の共同作品。生徒は授業を通して力をつけていきます。そのために、教師一人一人ができる、わかる授業づくりに向けて研修しています。

☆3年1組 A	数 学☆	渡部 容平 教諭	「円の性質」
☆3年1組 B	社 会☆	戸村 誠 教諭	「個人の尊重と日本国憲法」



【社会】
「平等権」に関する三つの事例について、自分の考えを発表し合い議論することにより、「よりよい社会」の実現に向けて、どのように法を理解して行動することが大切かを考える授業。

【数学】

円周角の定理に関する疑問、質問、深めたいことについて、自分でテーマを設定し、レポートにまとめたものを、グループ内で共有し、理解を深めていく授業。



放課後、先生方全員で、授業についての振り返りを行い、よりよい授業になるために、真剣に話し合いを行いました。